

【概要版】

よりよく生きようとする児童を育てる 単元的な道德学習の指導の工夫

— 「連続型単元」・「関連型単元」を構想し、自己内対話を取り入れて —

長期研修員 小林 信男

研究の概要

本研究では、小学校の道德の時間において道德的心情を高めることのできる「連続型単元」と道德的判断力を高めることのできる「関連型単元」を構想し、授業実践を図った。そして、単元の終末部に学んできた道德的価値から、自分自身を見つめ直し、「なりたい自分像」と「具体的な行為像」を考えられる自己内対話を取り入れて、行為に結び付けられるようにした。このような学習を通して、よりよく生きようとする児童の育成を目指した。

児童を取り巻く社会 の変化の影響

生活習慣の確立不十分
生命尊重の心
自尊感情が乏しい

なりたい人間像への意識

- ・国際的に低い
- ・3年間大きな変化は見られない

小学生の生活習慣に関する調査（日本青少年研究所 2007.3）
平成21年度全国学力・学習状況調査（文部科学省）

学校の役割

道德の時間を要として
学校の教育活動全体を通じて行う。

道德教育の充実

道德の時間の目標に、「自
己の生き方についての考え
を深める」が加えられた。

よりよく生きようとする児童を育てる

単元的な道德学習



じっくり学べる！

「連続型単元」・「関連型単元」

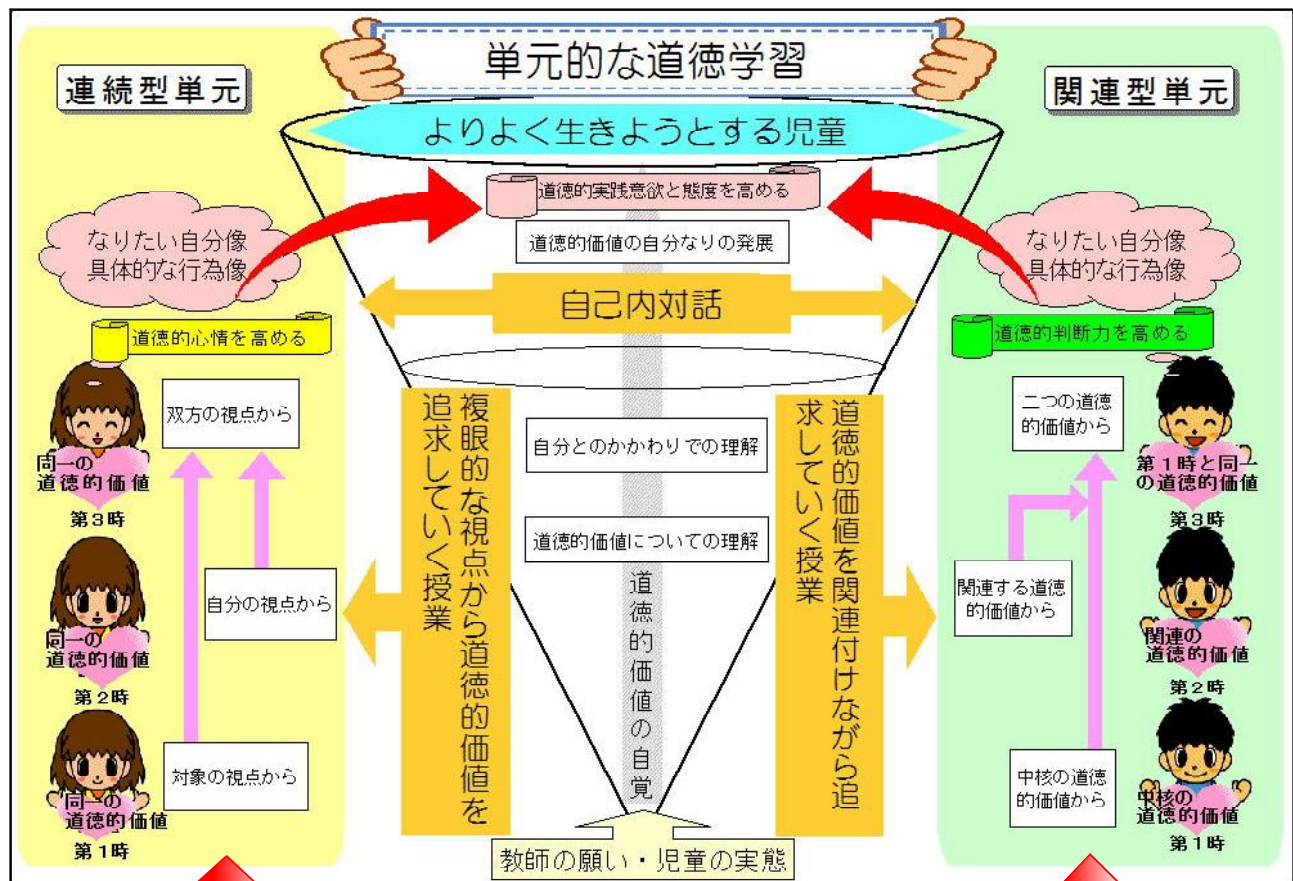
自分を見つめ直せる！

「自己内対話」



じっくりと学び、自己内対話で 自分を見つめ直せる！！

研究の構想図



道德的心情が高めにくいと思われる内容項目を扱う場合の単元構想の型である。



道德的判断力が高めにくいと思われる内容項目を扱う場合の単元構想の型である。

用語説明

自己内対話とは…

自分自身に問いかけ、これまでの考えや行動を内省し、今後の課題を考えること。

道德的心情とは…

人間としてのよりよい生き方や善を志向する感情。

道德的判断力とは…

人間として生きるために道德的価値が大切なことを理解し、様々な状況下において人間がどのように対処することが望まれるかを判断する力。

連続型単元の実践例



単元名：あたたかい心で

第1時 江戸しぐさ 2-(2) 思いやり

一人座れない子がいました。でも「こぶし腰浮かせ」をして横につめたら、一人分座れる場所ができました。

最初、座れなかったけれど、つめてくれたので、座ることができました。うれしかったです。

思いやりのある行動をしてもらうと、気持ちがいいね。

第2時 カート置き場へ 2-(2) 思いやり

女の子は、駐車場に置きっぱなしの買い物用のカートを片付けました。そしたら、よい気持ちになりました。

片付けたので、そこを通る人や車を運転している人も危なくないです。だから、片付けてよかったです。

思いやりのある行動をすると、気持ちがいいよ。

思いやりのある行動をしても、してもらっても、気持ちがよくなるよ。

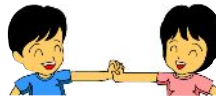
第3時 だれのために 2-(2) 思いやり

①「教科書を見せる」②「転んだ子に声をかける」③「濡れた廊下を拭く」④「トイレのサンダルを揃える」の四つの思いやりのある行動について話し合いました。

①と②は目の前に相手がいいます。③と④はいません。でも、両方とも思いやりのある行動です。

自己内対話

友達の力になれる子になりたいな。例えば、困っている子がいたらすすんで声をかけたいな。



関連型単元の実践例



単元名：夢に向かって

第1時 夢はかなう 1-(2) 希望・努力

オリンピックの金メダリストの高橋尚子さんは、世界最高記録を目指しました。直前の心境を「今までに どれだけ走ったか 残すはたった42キロ」と、表現しました。

この日までに、たくさん走ってきました。苦しい練習もしてきました。あと42キロ走れば夢が叶うと思います。

夢は、あきらめないで努力すれば、きっとかなうのだね。

第2時 きずな 2-(5) 感謝

高橋尚子さんは、復活を目指した大会で優勝し、支えてくれた人たちに絆を感じました。

あきらめそうになったけれど、支えてくれた人たちののおかげで、優勝できたのだと思います。

支えてくれた人たちののおかげで優勝できたので、感謝したいな。

第3時 たからもの 1-(2) 希望・努力

全盲の立道聡子さんは、子どものころから夢だった歌手になりました。作詞・作曲し、ピアノを弾いて歌います。

くじけそうになった時、支えてくれた家族や知人がいました。だから、最後まで努力することができのだと思います。

あきらめそうになった時、簡単にあきらめるのではなく、支えてくれた人たちのためにも、頑張り続けようとするのが大切なんだね。

自己内対話

4月に立てた目標を達成したいな。そのために、チェック表をつくって、確認をしたいな。



「自分を見つめるシート」で自己内対話をする

じぶんを見つめるシート

あたたかい心で 2年 くみ ばん

◆1 クラスのともだちに、どんな思いやりのある行動をしましたか？

となりの子に、けしゴムをかしてあげました。

◆2 これから、思いやりの行動ができるどんな子になりたいですか？

☐ ともだちの力になれる子

☐ だれとでもながよくできる子

☐ 大きなこえであいさつできる子

◆3 どうしてになりたいのですか？

ともだちの力になって、そのともだちをたすけてあげたいから。

◆4 そのためにどんな行動をしたらよいと思いますか？

こまっている子にすすんでこえをかけてあげる。

◎ 3時間のじゅぎょうをおえて、今、思っていることや考えていることはなんですか？

思いやりは、友だちをつくったり、そのクラスをいいクラスにしたりするきっかけのこうどうだと思います。これからは、わたしも思いやりのあることをしたり、ほかの人がそれをやっていたりしたら、ほめてあげたりしたいです。



学習した道徳的価値とそれに関連するこれまでの自分の心や行動を照らし合わせ、振り返る。

学習してきた道徳的価値を基に、なりたい自分像を複数考え、一つに絞る。

その理由を考えることでなりたい自分像の意味付けをし、道徳的価値に照らし合わせた今までの自分を見つめ直す。

なりたい自分像に迫るために、具体的な行為像を考えることにより、行動化に意識を向けていく。

これまでの学習について振り返り、思ったことや考えたこと、分かったことなどを記述することにより、以前よりも自分を向上させていこうとする気持ちをもっていく。

研究のまとめ

【成果】

- 同一の内容項目を扱い、複眼的な視点から道徳的価値を追求していく連続型単元を構想し、授業実践することによって、道徳的心情を高めることができた。
- 複数の内容項目を扱い、道徳的価値に関連付けながら追求していく関連型単元を構想し、授業実践することによって、道徳的判断力を高めることができた。
- 単元的な道徳学習の終末部において、「自分を見つめるシート」を活用した自己内対話する活動を取り入れたことによって、道徳的实践意欲と態度を高めることができた。

【課題】

- 連続型単元と関連型単元の構想において、ほかにどのような道徳的価値を組み合わせることができるか考え、単元開発し、実用化を図る必要がある。

問い合わせ先



群馬県総合教育センター

担当係：幼児教育センター 0270-26-9221（直通）